



2024年11月14日

各 位

会 社 名 フジコピアン株式会社
本社所在地 大阪市西淀川区御幣島五丁目4番14号
代 表 者 名 代表取締役社長 光本 明
(コード 7957 東証スタンダード)
問 合 せ 先 専務取締役 上田 正隆
電 話 番 号 06-6471-7071

業績予想の修正および役員報酬減額に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2024年2月14日に公表いたしました2024年12月期通期(2024年1月1日～2024年12月31日)の連結業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正

2024年12月期 通期連結業績予想数値の修正(2024年1月1日～2024年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	9,300	160	160	120	78.40
今 回 発 表 予 想 (B)	9,100	60	140	400	261.32
増 減 額 (B-A)	△ 200	△ 100	△ 20	280	
増 減 率 (%)	△ 2.2	△ 62.5	△ 12.5	233.3	
(ご参考)前期実績 (2023年12月期)	8,225	△ 774	△ 668	△ 856	△ 559.40

2. 修正の理由

当第3四半期連結累計期間の業績は、主力のサーマルトランスファーメディアにおいて、受注が増加する分野も着実に増えてきており、テープ類では低迷しておりました国内市場でようやく需要回復の兆しが出てまいりましたが、まだまだ力強さの欠ける状況が続きました。また、原燃料価格の高止まりの影響に加えて、急激な円高にともなう為替差損の計上などもあり、収益面では厳しい状況が続きました。

今期の残された期間において、引続き経営環境は厳しいものの、当社グループとして、サーマルトランスファーメディア、テープ類をはじめとする各品群における徹底した営業努力、原燃料コスト等の価格転嫁推進、生産性の向上ならびに聖域なき経費削減に取り組み、収益は大幅に改善する見込みです。しかしながら、通期全般としては、第3四半期までの業績不振をカバーするまでには至らず、売上高、営業利益および経常利益は前回公表した業績予想を下回る見込みとなりました。また、本日公表しております「特別利益(投資有価証券売却益)の計上見込みに関するお知らせ」および2024年10月28日に公表した「特別利益(受取保険金)の計上に関するお知らせ」に記載のとおり、特別利益を計上する予定であり、親会社株主に帰属する当期純利益は業績予想を上回る見込みとなりました。

なお、配当予想については、現時点では変更しておりませんが、本決算確定時において、お知らせいたします。

3. 役員報酬減額について

2024年6月14日開催の取締役会決議に基づき、2024年7月から12月まで役員報酬の減額を行っておりますが、上記の状況に鑑み、以下の通り、減額を延長することいたしましたので、併せてお知らせいたします。

なお、監査等委員会の協議により、常勤監査等委員である取締役の報酬の減額が決定しましたので、併せてお知らせいたします。

(1)役員報酬の減額内容

代表取締役会長	月額報酬の30%減額
代表取締役社長	月額報酬の25%減額
専務取締役	月額報酬の15%減額
常務取締役	月額報酬の10%減額
取締役(監査等委員である取締役を除く)	月額報酬の7%減額
取締役常勤監査等委員(社内取締役)	月額報酬の5%減額
上席執行役員および執行役員	月額報酬の5%減額

(2)対象期間

2025年1月から3月まで(3ヶ月間)

(注)上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上